

①学校名:	学校法人 立教学院 立教大学	②所在地:	東京都豊島区西池袋3-34-1				
③課程名:	ビジネスデザイン研究科 ビジネスデザイン専攻	④正規課程/履修 証明プログラム:	正規課程	⑤開設年月日:	平成14年 4月1日		
⑥責任者:	かめかわ まさと 亀川 雅人	⑦定員:	90名	⑧期間:	2年間		
⑨申請する課程 の目的・概要:	社会人のためのMBAコースとして開設され、高度専門職業人のあり方を追求する研究教育機関である。専門性をもちながら創造的な意思決定の出来る人材を育成することを目的とする。						
⑩4テーマへの 該当の有無	中小企業活性化	⑪履修資格:	学校教育法第91条に規定する大学院に入学することができる者、 社会人経験2年以上を有する者				
⑫対象とする職 業の種類:	企業経営者・人事担当者・営業担当者・経理担当者など企業活動従事者全般						
⑬身に付けるこ とのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 経営学・会計学・企業分析・人材マネジメント等			(得られる能力) 組織マネジメント・マーケティング能力等			
⑭教育課程:	コーポレート・ストラテジー1~4やビジネス・オーガニゼーション1~4など、創造的マネジメントのための基礎理論の科目群によってビジネスの場で必要となる基礎的知識を修得するとともに、ビジネスシミュレーションにおいて経営のゼネラリストに必要な創造的な構想力と論理的な分析能力、意思決定能力を養うべく企業の意思決定や事業構想をグループディスカッション形式で、経験的に学習する。						
⑮修了要件(修 了授業時数等):	40単位以上の修得、系統別認定試験(統計・会計・ファイナンス分野)の合格、ならびに修士論文の審査に合格すること						
⑯修了時に付与さ れる学位・資格等:	修士(管理経営学)						
⑰総授業時数:	412 単位	⑱要件該当授 業時数:	386単位	該当 要件	1,2,3,4	⑲要件該当授業時数 /総授業時数:	94%
⑳成績評価の方法:	科目により、筆記試験・レポート試験・口頭試問のいずれかで実施する。ただし、一部の科目は試験ではなく、授業期間中の指導状況や小テストを平常点として成績をつける。						
㉑自己点検・評 価の方法:	立教大学における教育研究水準の向上を図り、本学の目的及び社会的使命を達成するため、全学的な組織である立教大学自己点検・評価運営委員会(以下、運営委員会。)および、各組織について当該組織名を付した点検・評価委員会を設置し、各組織の諸活動について自己点検・評価を行っている。組織ごとの各点検・評価委員会は、「立教大学自己点検・評価規程」に基づき、年1回以上委員会を開催し、運営委員会に毎年活動を報告している。運営委員会は、7年ごとに、各委員会の報告を基に全学の自己点検・評価報告書を取りまとめ、総長の承認を受けた上で、ホームページ等にて公表している。						
㉒修了者の状況に 係る効果検証の方 法:	立教大学公認の研究科同窓生の組織である「立教ビジネスデザイン立教会」の協力を得て、修了者の就職または転職の状況を把握している。また、修了生と同窓生が集う「ビジネスデザインフォーラム」や、研究科主催の公開講演会では、修了生に研究科での学びと自らのキャリアに関する講演を依頼し、パネルディスカッションを通じて本研究科での教育効果の再確認を行っている。						

以下裏面

⑳企業等の意見 を取り入れる仕 組み:	(教育課程の編成) 地域経済を支える金融機関の視点から、地域中小企業の実情や経営課題に即したプログラム編成のあり方について意見を聴取している。また、サービス系の企業からもより良いプログラム編成やテーマ選定について意見を聴取している。これらの仕組みによってPDCAサイクルをまわし、随時各科目の教育内容の改善を図っている。 (自己点検・評価) 学期終了後に授業評価アンケートを実施して、問題点などを共有すると同時に、各科目終了後連携先企業担当者と個別にミーティングを実施して次年度に向けた改善点を明確にしている。また、企業等の役職者などで構成されるアドバイザリーボードミーティングを開催し、カリキュラムの説明と産業界からの求められる人材についての意見を交換している。研究科内では本学に所属しない教員からの意見として、兼任講師講演会を実施し次年度に向けた改善点を整理している。					
㉓社会人の受講 しやすい工夫:	社会人が受講しやすいように、平日は18:30以降の夜間や土曜日に大部分の科目を設置している。また、社会人入学者を対象とした給与奨学金を設ける事で経済的な支援も行っている。					
㉔ホームページ:	(URL) http://www.rikkyo.ac.jp/sindaigakuin/bizsite/					